

坂戸市環境学館いずみ利用ガイドライン (新型コロナウイルス感染防止対策)

令和2年6月19日

坂戸市環境学館いずみの再開に当たり、新型コロナウイルス感染防止を徹底するため、当面の間の対応として、坂戸市環境学館いずみ利用ガイドラインを定めました。市民活動の場の安全を確保するため、「いずみ」を利用する際は、次の事項を遵守してください。

(1) 施設利用者及び講座等参加者の遵守事項

- ・発熱や風邪症状のある場合は来館を控えてください。
- ・マスクを着用し、咳エチケットを遵守してください。
- ・屋外での講座等参加者についても、密集密接を避けることを遵守してください。

(2) 入館利用時の対策

- ・入館時に、施設入口に設置の消毒薬で手指の消毒を行ってください。
- ・入館時に、咳、熱の有無について口頭で確認します。
- ・入館時に、感染発生時に濃厚接触者を特定する場合に対応するため、入館者利用票等（氏名、電話番号等）へ記入をお願いします。
※必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供します。

(3) 利用時に密接密閉を避けるための対策

- ・施設内見学(展示室)は、最大20人とし、長時間の見学は避けてください。
- ・人と人との間隔を2m程度(最低1m)空けてください。
- ・施設内での飲食は自粛してください。(水分補給は可)
- ・原則として30分以内ごとに施設の換気を実施し、終了時に必ず換気を行います。
- ・講座等教室の最大利用者数を次のとおりとします。

学習室 15人

実習室 8人

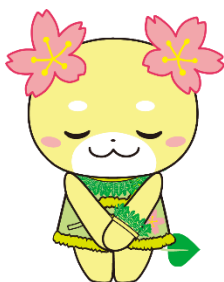
学習室と実習室の仕切りを外した場合 25人

(4) 接触感染リスクへの対策

- ・パンフレット等の配布物は手渡しせず、据え置方式とします。
- ・使用備品、ドア等の手に触れる機会の多い場所を消毒します。

(5) その他

- ・環境教育プログラム等については、教育委員会及び学校と実施方法を十分に調整したうえで開催を検討します。
- ・坂戸市立公民館利用ガイドラインの遵守事項に準じます。



安全な環境下で利用できるよう、利用する市民皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。